

第28回精神神経内分泌免疫学（PNEI）研究集会 日本認知心理学会高齢者心理研究部会第19回研究会

1. 日程

2022年7月9日(土)13:30～17:10（受付13:00～）

2. 主催

社団法人日本心理学会所属下部組織 精神神経内分泌免疫学研究会
日本認知心理学会 高齢者研究部会/ 老いと死の研究ラボ：幸福長寿研究会

3. 代表

廣川 空美（関西大学社会安全学部）

4. 会場

ハイブリッド開催(対面とオンラインの併用による開催)
現地会場 大阪大学 吹田キャンパス ユメヌホール
(〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1番2号)

5. 参加申し込み

現地参加、オンライン参加のいかに関わらず、**6月30日(木)**までに下記サイトからお申し込みください。オンライン参加の方には、研究集会前日までにメールでZoomのアドレスをお送りします。

<https://forms.gle/bZkoW36duSswSPMv8>

6. アクセス

大阪モノレール彩都線 阪大病院前駅下車 徒歩約10分
※ ユメヌホールは下記地図の赤い校舎のうち、右下の建物



7. プログラム

開会あいさつ 13:30

研究発表 13:35-15:20

演題 1(13:35-14:10)

演題 人生初期から後期における認知的刺激のある生活環境と高齢期の認知機能との関連:SONIC研究より

発表者 石岡良子(O.P. Jindal Global University)

演題 2(14:10-14:45)

演題 飲酒習慣とレジリエンスの関連:トリーア社会的ストレステストオンライン版を用いた生理心理学的検討

発表者 上野将玄(公益財団法人たばこ総合研究センター)

演題 3(14:45-15:20)

演題 唾液中コルチゾールを用いた集団認知行動療法の効果検証:うつ病休職者を対象にして

発表者 松永美希(立教大学現代心理学部心理学科) 他

特別企画シンポジウム「高齢者の認知とPNEI」 15:35-17:05

話題提供 増本康平(神戸大学大学院人間発達環境学研究科)

高齢期の幸福感が高いのはなぜか?:感情調整における記憶の役割

話題提供 袴田優子(富山大学学術研究部医学系臨床心理学・認知神経科学講座)

免疫炎症系指標と情動認知—脳画像の観点から

コメント 山田富美雄(関西福祉科学大学 名誉教授)

コメント 大平英樹(名古屋大学大学院情報学研究科)

司会 榎藤恭之(大阪大学人間科学研究科)

閉会あいさつ 17:05

8. その他

会場には当日、お茶やお菓子を準備する予定です。現地参加の方からは茶菓子代(500円)をいただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。